

「多岐にわたる総合的地域

13年にわたる福祉車両の寄贈、19回を数える千葉県警察育英会への資金援助を続け、平成18年度からは市の要請を受け、市川地区で防犯パトロールをスタートさせた。千葉県遊技業協同組合(以下千葉県遊協)の社会貢献活動は、地域に根差し、多岐にわたっている。

● 千葉県遊技業協同組合
----- 組合員数 521人



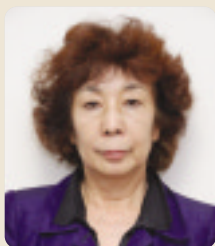
大城 正準 理事長

このたび、私ども千葉県遊協が、第2回社会貢献大賞において「審査員奨励賞」をいただけることは、大変光栄に思い、慶んでおります。今後、これを契機に2年前にスタートさせた「夢まる福祉支援事業」をさらに充実させたいと思います。



審査員奨励賞

選考理由



社会貢献活動審査委員会 委員
脇田 直枝 氏

「小さなドリンク1本の売り上げが、大きな笑顔を生み出します」～ヤクルト協同購入による差益で、福祉車両を施設に贈る、というアイデアには脱帽です。また防犯パトロール・カーで巡回し地域の安全の下支えになっていること、さらに殉職警察職員等の子弟への育英資金補助等、心細やかな多岐にわたる草の根的社会貢献活動に対して、審査員の賛意が一致しました。

社会的弱者に焦点を当て
社会貢献活動を展開

地域で困っているのはどういう方なのか、その方に幸せを感じてもらうために自分たちに何ができるのか。バラエティに富んだ千葉県遊協の社会貢献活動内容の根底には「社会的弱者」に対する思いやりという共通の意志が存在する。

対象となったのは、身体の不自由な方、奨学金を必要とする家族の方々、そして地域の子どもたち。見過ごされがちな「社会的弱者」に焦点を当て、その方々に“幸せ”を感じていただけることを目的とした地域貢献を行っている。

福祉車両の寄贈、資金援助、防犯パトロールと、その手法は様々だが、対象者にとっての最適な方法を実践している。

近年、企業の顧客志向を表す言葉に「顧客満足度」というものがあるが、地域

の市民目線で行われる千葉県遊協の社会貢献活動は、「地域満足度」の高い活動といえるのではないだろうか。

● 千葉県警察育英会に資金援助

昭和63年(1988年)、現職の警察職員に安心して治安維持の職務を行ってもらうために、殉職警察職員及び警察犯罪捜査協力者の犠牲者のご子弟へ教育費を支援している千葉県警察育英会へ資金援助を始めた。警察育英会への資金援助も、本年度で19年目を迎え、寄付贈呈額の総計は3,900万円、272名の子どもたちに対して奨学金等の支援をしてきた。

平成18年度は5月26日の通常総会において、大城理事長より警察育英会理事長(代理者)に対して、寄付金200万円が贈呈された。

●ヤクルト福祉車両の寄贈

地域社会に密着した福祉活動へ積極的に参画し、肢体不自由な地域の方が安心して豊かに暮らせる地域社会の実現へ向けスタートしたのが福祉車両の寄贈事業である。千葉県ヤクルトグループの協賛を得て平成8年(1996年)より開始。平成18年(2006年)で13年目を迎え、これまで延べ13団体に13台の寄贈が行われてきた。

平成18年(2006年)は、「市川肢体不自由児・父母の会“小規模作業所ふれんど舎・飯田陽子会長”」に、ヤクルト福祉車両「車椅子運搬車両」1台を寄贈した。

●「みんなでつくり安心の街」防犯パトロール

千葉県遊技傘下の市川市遊技業協同組合では、市川市からの「みんなでつくり安心の街」の呼びかけに応え、地域防犯協会に職域防犯員として加入。本事業のスタートに合わせて防犯パトロールカーを購入し、空き巣等が多発する時間帯、地区組合傘下の組合員がボランティアで防犯パトロールカーに乗車し、防犯啓発テープを流しながら住宅街の犯罪予防パトロールを行っている。さらに、小学校の下校の時間帯には、学校周辺や通学路の防犯パトロールを実施。所轄署管内の犯罪統計では「ひったくり、自転車盗」が減少した。地域住民から「防犯パトロールカーの巡回は心強いので、継続してほしい」との要望を受けている。

福祉車両の寄贈実績

年度(平成)	寄贈先	車両種別	購入価格
8	社会福祉法人 三育ライフ (千葉市中央区)	車いす運搬車両	175万円
9	社会福祉法人 シャーロム若葉 (千葉市若葉区)	車いす運搬車両	174万円
	社会福祉法人 千葉市和陽園 (千葉市若葉区)	車いす運搬車両	172万円
10	社会福祉法人 琢心会 辰巳万緑苑 (市原市神埼)	車いす運搬車両	180万円
	社会福祉法人 市原福祉会 ふるさと苑 (市原市能満)	車いす運搬車両	179万円
11	安房医師会病院 (館山市)	在宅訪問診療車両、医療機器等	375万円
	医療法人 社団岬風会 (千倉町)	車いす運搬車両	180万円
12	四街道市社会福祉協議会 (四街道市)	車いす運搬車両	190万円
13	財団法人 柏市医療公社 (柏市)	車いす運搬車両	200万円
14	社会福祉法人 清規会芙蓉荘 (東金市)	車いす運搬車両	200万円
15	社会福祉法人 八千代社会福祉協議会 (八千代市)	車いす運搬車両	200万円
16	社会福祉法人 木更津社会福祉協議会 (木更津市)	車いす運搬車両	200万円
17	市川市肢体不自由児・父母の会ふれんど舎 (市川市)	車いす運搬車両	200万円



市川肢体不自由児・父母の会“小規模作業所ふれんど舎”に、ヤクルト福祉車両「車椅子運搬車両」を寄贈



市川市遊技業協同組合による防犯パトロール

福祉車両の寄贈を受けて



特定非営利法人ふれんど小規模作業所ふれんど舎 理事長
飯田 陽子 さん

現在は、障害者自立支援法案の可決等で、障害者を取り巻く環境も余り望ましくない方向に向かおうとしています。そのようななか、社会福祉に対して深い理解を示していただき、かつ今回このようなご支援をいただきましたことは大変喜ばしく、感謝の気持ちで満ちております。

現実問題として、朝と帰りの送迎はもちろん、レクリエーション等の行事で大勢外へ連れ出すたびに、車いすのことがいつも悩みの種でした。そこで社会福祉協議会にご相談したところ、千葉県遊技協様の活動を知り、ぜひにと応募させていただきました。

福祉車両を寄贈いただいてから、車いすのままで大勢の方を迎えようになり、利用者の安全面や快適性、時間の短縮等、今まで考えられないぐらいに効率が上がりました。またレクリエーション等の外出でも可能性が大きく広がって、施設のクオリティの向上にもつながっています。今回の応募にあたり千葉県遊技協様の活動や取り組みを知る機会に恵まれ、深い感銘を受けました。今後もこのような活動を通して、多くの地域に温かいご支援をいただき、多くのハンデキャップを持つ方々に「幸せである」と感じてもらえるような活動を続けていただければと思います。